

# 2015年新春旗開きを開催!

地本は、1月18日、西町甲東会館において、2015年新春旗開きを開催しました。

旗開きは、山下副委員長の司会ではじまり、小林委員長から年頭所感を受けていきました。小林委員長からは、昨年は、渡邊さんの加入から一年、更なる組織拡大の闘い。そして名古屋車両所分会の最高裁勝利判決。出向会社との団体交渉、労働条件改善に向けた闘い。ボーナスカットを許さない闘い。労働審判、本人訴訟、掲示物不当撤去に対する労働委員会の闘い。改憲プロジェクトを中心とした地域連帯の闘いなど、職場の内外での闘いの連続であり、大変お疲れ様でした。今年も闘っている人、苦勞している人から学び、さらに連帯を強化していかなければならなりません。今年も組織一丸となって闘い抜いていまいしょうと決意の挨拶がありました。

さらに来賓として、JR貨物労組関西地本の津崎書記長、JR東海労本部齊藤組織部長、JR東海労名古屋地本荻野書記長、鉄道ファミリー石川取締役営業部長、そして、9条連近畿の世話人の舟山さんから挨拶を受けました。

その後、元JR東海労中央執行委員長の鈴木富雄さんから「2015年・節目の年を元気に闘おう!」という表題で、鈴木さんの怒りと反省・闘い続けた45年間の教訓について特別講演を頂きました。

続いて、二部の懇親会はJR東海労新幹線関西地本OB会の中崎会長の乾杯ではじまり、各分会の分会長からの挨拶、そしてボーナスカット本人訴訟で闘っている渡邊さん、前田さん、CMC（セントラルメンテナンス）大垣事業所で奮闘されている北村さんから闘いの報告を受けました。また、タイガー警備保障へ出向事前通知された多田地本執行委員、熊澤地本執行委員より、これからも共に闘っていく決意が語られました。



最後に、山口副委員長より「大変な年となると思いますが、それぞれが職場から闘いを創り出していきましょう」と閉会の挨拶で今年も一年闘い抜くことを確認し終了しました。

